

令和8年1月5日

報道機関各位

吉川市政策室主幹

～自分に出来ることを考える持続可能な地域交通～ 吉川市地域公共交通シンポジウムを開催しました！

運転士不足や利用者の減少を要因とする路線バスの廃止や減便が相次ぐ中、公共交通の現状や取り巻く課題を共有し、「利用して支える」意識の醸成を図るとともに、今後の持続可能な地域公共交通について「行政・公共交通事業者・市民」が一体となって考える機会とするため、「吉川市地域公共交通シンポジウム」を開催しました。

当日は、福島大学の吉田教授をお招きし、公共交通の現状や課題について基調講演をいただいたほか、(一社)全国自治体ライドシェア連絡協議会の池上理事より、先進事例の紹介が行われました。また、行政、交通事業者、市民の代表者が登壇し、それぞれの立場から感じている課題や、その解決に向けて何ができるかについてパネルディスカッションを実施しました。

本シンポジウムのアンケートでは、「公共交通の重要性を知ることができた」「地域として公共交通を利用する回数、人数ともに増えるように頑張りたい」「公共交通事情の諸問題に対して新たな着眼点を知ることができた。」などの感想をいただき、今後の持続可能な地域公共交通の実現に向けた決起大会となりました。

概要

実施日時 令和7年12月20日(土) 午後1時30分～3時45分

参加者 78名



当日の様子



この件に関するお問合せ先

- お問合せ：都市計画部 都市計画課 ☎048・982・9903

記事提供：政策室 広聴広報担当 ☎048・982・5112